

(記者発表資料)



---

# 平成31年度当初予算(案) の概要

【まちの未来像】

人・自然・伝統 与謝野で織りなす 新たな未来

与謝野町



# 平成31年度予算について

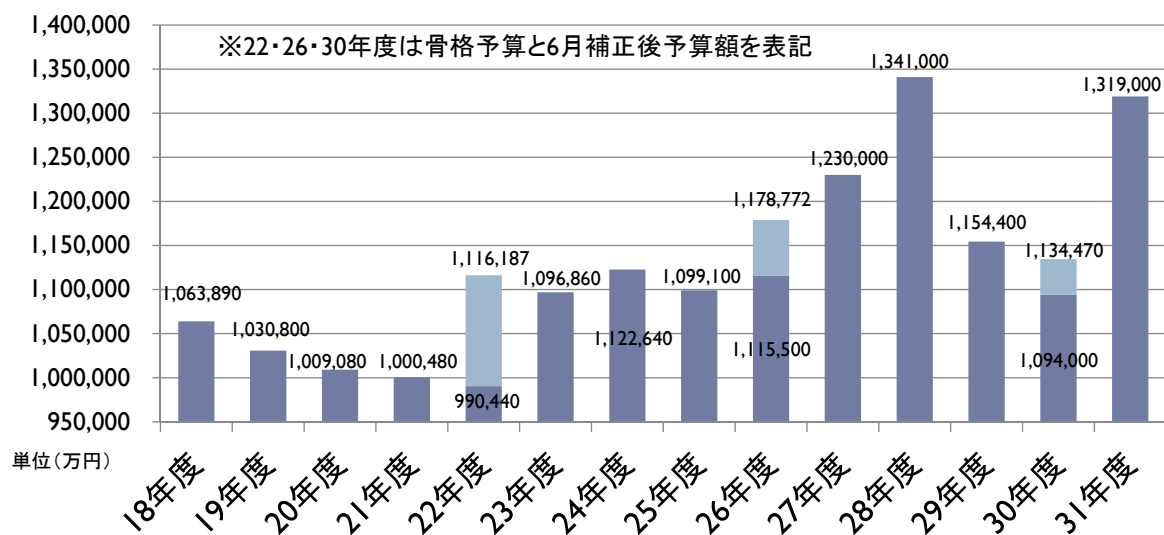
「新たな時代、  
深化と挑戦で切り拓く」

## 予算の規模（一般会計）

▶ **一般会計予算 131億9,000万円**

・平成30年度6月補正後予算比較：18億4,530万円増（+16.3%）

主な増額事業：広域ごみ処理運営事業（14億6,322万円増）、クアハウス岩滝管理運営事業（4億2,100万円の増）、旧加悦町役場管理運営事業（9,470万円増）等 ※()内は対前年度比較額



# 予算規模（特別会計・水道事業会計含む）

一般会計・特別会計（8会計）・水道事業会計の

▶ **予算総額 218億1,314万円** 対30年度6月補正後予算：  
+8.7%（17億4,331万円増）

単位(万円)

会計別	31年度当初	30年度6月補正後	増減率(%)
宅地造成事業特別会計	7,931	7,931	0.0
下水道特別会計	168,550	169,370	▲0.5
農業集落排水特別会計	3,720	4,190	▲11.2
介護保険特別会計	272,910	270,078	1.0
土地取得特別会計	43	40	7.5
国民健康保険特別会計	249,600	250,330	▲0.3
後期高齢者医療特別会計	28,770	27,950	2.9
財産区特別会計	9,470	8,520	11.2
水道事業会計	121,320	134,104	▲9.5
<b>特別会計・水道事業会計合計</b>	<b>862,314</b>	<b>872,513</b>	<b>▲1.2</b>

## 3 1年度予算のポイント

### ▶ 30年度3月補正予算と一体の「13か月予算」

31年度予算は、30年度補正予算と一体の「13か月予算」とし、切れ目のない予算となるよう予算編成を実施

#### 「13か月予算」の予算総額

平成30年度3月補正予算  
 小学校施設整備事業（小学校6校へのエアコン整備）  
 ・工事費：4億1,665万円  
 ・設計監理：913万円※（12月補正一部含む）

京都丹後鉄道補助金（鉄軌道災害対応分）  
 ・補助金：1,913万円

**【4億4,491万円】**

平成31年度当初予算

**【131億9,000万円】**

「13か月予算」  
 合計  
**【136億3,491万円】**

## 3 1年度予算のポイント

### ▶ 平成31年度の重点的に取組む事項

#### (1) 「子ども子育て環境の充実」及び「きめ細かな支援制度の整備」

取組み事項	予算額	内容
・ 寡婦（夫）控除のみなし適用	-	P11
・ 病児保育施設の新設（広域連携）	1, 102万円	P12
・ 加悦地域こども園（仮称）の施設整備（実施設計）	4, 188万円	
・ 加悦地域の3小学校の再編	5, 222万円	P14
・ 町内6小学校の普通教室等に空調設備整備(30年度補正)	4億2, 578万円	
・ 加悦小学校・石川小学校のトイレの洋式化	4, 062万円	
・ かやこども園、のだがわこども園の開園 ※	-	-

※平成31年4月から与謝保育園・加悦保育園を再編し「かやこども園」、市場保育所を「のだがわこども園」とする。

#### (2) 「観光拠点整備」

取組み事項	予算額	内容
・ 旧加悦町役場庁舎保存活用改修工事	1億1, 193万円	P9
・ クアハウス岩滝の老朽化対策工事の他、健康増進施設としての機能充実の実施	4億4, 336万円	P10

## 3 1年度予算のポイント

#### (3) 「与謝野ブランド戦略」の事業推進の継続

平成26年度から継続実施している「与謝野ブランド戦略事業」に位置づけ取り組んでいる、平成31年度の主要事業

事業	予算額	内容
・ 自然循環農業推進事業	1, 003万円	P5
・ 特色ある農業推進事業	883万円	
・ テキスタイル産地化支援事業	1, 500万円	P6
・ 織物職人人材確保支援事業	490万円	
・ 織物業担い手育成事業	330万円	P7
・ 農商工連携・六次産業化推進事業	340万円	
・ お試し移住体験事業	400万円	P8
・ 美心与謝野魅力発信事業	400万円	
・ よさのみらい大学事業	500万円	P13

### 3 1年度予算のポイント

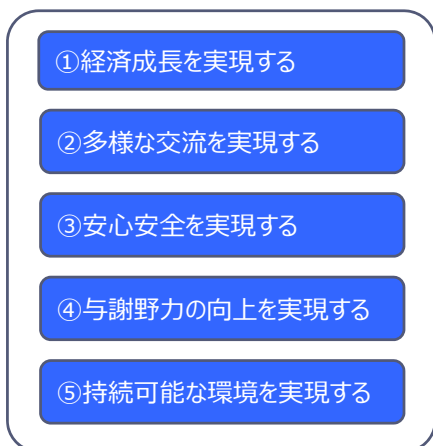
#### (4) 「災害復旧関連事業」

事業	予算額	内容
・ 公共土木施設災害復旧事業	1, 184万円	P13
・ 京都丹後鉄道補助金（鉄軌道災害対応分）（30年度補正含む）	3, 864万円	

※その他、平成30年度から平成31年度への災害復旧事業繰越明許として  
2億1, 776万円を実施する。

## 平成31年度主要事業

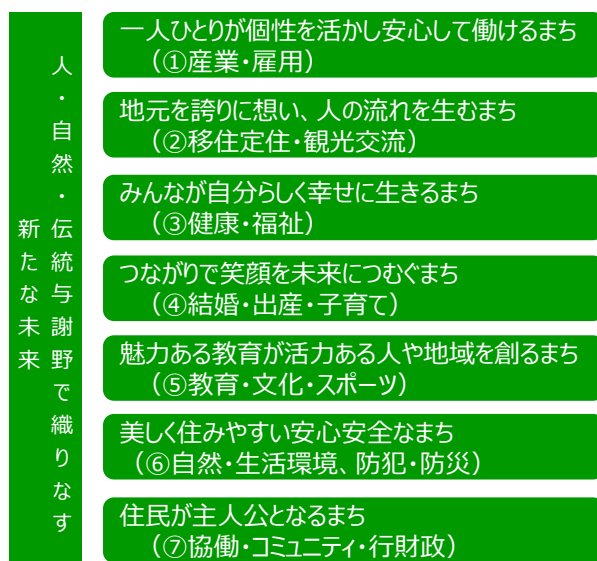
山添町政2期目に掲げた  
「5つの基本政策」



整合



「第2次総合計画の7つの分野別方針」



「5つの基本政策」は、第2次与謝野町総合計画に掲げる与謝野町が目指す未来像

「人・自然・伝統 与謝野で織りなす 新たな未来」との整合を図り、まちづくりを推進します。

# 平成31年度主要事業

## ①経済成長を実現する

自然循環農業推進事業(①産業・雇用)		1,003万円	
区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	<p>与謝野町が推進してきた自然循環農業を進化させるべく、肥料の品質改良、地域資材を活用した堆肥の研究・開発等により、農産物の高付加価値化を図ります。また、与謝野町の主要農産物である“京の豆っこ米”、“白大豆”の生産振興・広報宣伝を継続して展開。</p> <p>1)京の豆っこ肥料の改良、より環境に配慮した新肥料の開発 ・地域資源を活用した堆肥の試験製造など</p> <p>2)肥料散布委託、特別栽培米の取組みに対する補助金</p> <p>3)京の豆っこ米販売促進 ・与謝野町の特徴ある農業を紹介するポータルサイトの拡充 ・新規需要米等の京の豆っこ米販促事業支援など</p> <p>4)白大豆生産振興及び作業受託補助金</p> <p>5)新規需要作物の試験栽培等に対する伴走支援 ・業務用米、京都府オリジナル水稻新品種等の需要ニーズがある作物栽培に対する補助等 ・実需者のある新規作物の試験栽培委託、肥料分析委託等</p>	59 308 257 300 79	農林課 (国：1/2)

# 平成31年度主要事業

## ①経済成長を実現する

特色ある農業推進事業(①産業・雇用)		883万円	
区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	<p>これまで取り組んできた自然循環農業の一環として、土や堆肥の状態を微生物の数で評価するSOFIX(土壌肥沃度指標)による土づくり、またICT(情報通信技術)を活用するスマート農業や、新規作物であるホップの生産などを支援することにより、産地・農産物の高付加価値化及び新規就農者の確保を図る。</p> <p>1)農業モデル確立事業補助金 ・SOFIX(土壌肥沃度指標)による土づくり、スマート農業の取組を支援 ・ホップ栽培拡大等の支援</p> <p>2)地域おこし協力隊【29年度任用：3年目】 ホップ関連による起業の支援を行うことにより、新規就農・移住者のモデルとする。</p>	200 300 383	農林課 (国：1/2) (国：1/2)
地域振興事業(⑦協働・コミュニティ・行財政)		50万円	
区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	<p>地域の目指す方向性や課題を関係者で共有し、人・組織づくり、場所づくり、安心づくりなどの「コミュニティ維持強化」や“なりわい”づくりなどの「ビジネス強化」に向けた取組を支援</p> <p>事業主体＝農村コミュニティ組織等 補助率＝50%</p> <p>・小規模多機能自治推進事業補助金</p>	50	農林課 (府：10/10)

# 平成31年度主要事業

## ①経済成長を実現する

織機調整等支援・生産基盤支援事業（①産業・雇用）				1,700万円
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)	
継続	<p>基幹産業である織物業及びその関連産業の振興と発展を図るため、今なお高い技術力を維持している織物業に係る織機等の維持補修などの経費負担に対する助成を行うことにより、生産機能の向上や底上げ、新たな商品開発の機運を高め、織物業界の生産低下や後継者不足への対応を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織物織機調整等支援事業補助金</li> <li>・織物業生産基盤支援事業費補助金</li> </ul>	200 1,500	(国：1/2) (国：1/2) ※500万円上限	
テキスタイル産地化支援事業（①産業・雇用）				1,500万円
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)	
継続	<p>基幹産業である織物業及びその関連産業の振興と発展を図るため、和装に加えて洋装・インテリア・生活雑貨等の新たな市場への進出を目指す「テキスタイル産地化」に取り組む織物事業者に対して、織機の広幅化の設備投資や維持補修などの経費負担に対する助成を行うことにより、その取り組みを支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テキスタイル産地化事業補助金（織物業生産設備広幅化支援）</li> </ul>	1,500	(国：1/2)	

# 平成31年度主要事業

## ①経済成長を実現する

織物職人人材確保事業（①産業・雇用）				490万円
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)	
継続	<p>従来から与謝野町商工会に委託している町織物技能訓練センターを活用した織物振興事業を拡充する。力織機及び手機の織物職人の養成プログラム、並びに織物産地短期滞在プログラムを構築し、町内外の人材の発掘と職業訓練機会を創出し、業界の課題である担い手不足の解消をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織物職人養成プログラム企画運営委託料</li> <li>・短期滞在織物体験プログラム企画運営業務委託料</li> </ul>	410 80	(国：1/2) (国：1/2)	
織物業担い手育成事業（①産業・雇用）				330万円
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)	
継続	<p>織物業の担い手を育成するとともに、情報発信により当町織物産業の認知度を高め、持続可能な織物産地を形成することを目的に、平成27年度から実施してきた織物事業者後継者層対象の人財育成事業を発展させ、平成30年度に実行委員会を設立。実行委員会で実施される全国の繊維産地との交流事業や、繊維産地のポータルサイトを旨とする「ひらく織」の運営を行う情報発信事業、新商品・新サービス開発事業に対して支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員旅費</li> <li>・ひらく織実行委員会負担金</li> </ul>	30 300	(国：1/2)	



## 平成31年度主要事業

### ①経済成長を実現する

農商工連携・六次産業化推進事業（①産業・雇用）		340万円	
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	<p>町内農産物や農産加工品等の販路開拓等に係る経費や、起業・第二創業の支援として、移動販売設備を活用した事業者に対して、引き続き、農産加工品等を販売する移動販売設備や宣伝・告知等の事業展開、提供商品の開発に係る経費に対する補助支援を新設し、町内事業者等の連携による六次産業化を図る。</p> <p>1)販路開拓等支援 2)移動販売支援 ・移動販売トライアル事業（ソフト事業）</p>	180	(国：1/2)
		160	(国：1/2)
丹後ちりめん創業300年関連事業（①産業・雇用）		211万円	
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	<p>2020年に迎える「丹後ちりめん創業300年」を丹後産地の「ものづくり産業文化」と「地域の魅力を広く発信する機会」ととらえ、京都府、関係市町及び丹後織物工業組合等との連携により、丹後ちりめんの地域ブランドの向上と未来に繋げるための人材育成を目指し、円滑な事業展開を図る。</p> <p>・丹後ちりめん創業300年事業実行委員会負担金</p>	211	(国：1/2)

## 平成31年度主要事業

### ②多様な交流を実現する

アベリスツイス交流事業（⑤教育・文化・スポーツ）		165万円	
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	<p>アベリスツイス（英国・ウェールズ）とは、昭和59年から高校生相互派遣交流を民間団体を中心に実施しており、平成31年度は、アベリスツイスから高校生の受け入れを実施。</p> <p>また、平成27年度からアベリスツイス大学との産学連携・文化交流を実施。</p> <p>1) アベリスツイス高校生相互派遣交流（受入） 2) アベリスツイス大学サマースクール留学 ・大学が企画する夏休み期間中の英語研修プログラムへの参加者を募集。 3) アベリスツイス大学生の受入れ（予定） ホストファミリー、保育園児・小中高等学校生徒や各種団体との交流、日本文化の体験等を通じて国際理解を深める。</p>	165	観光交流課

# 平成31年度主要事業

## ②多様な交流を実現する

### お試し移住体験事業（②移住定住・観光交流） 400万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	<p>仕事と暮らしを体験できる短期滞在型移住プログラム（よさのワーキングステイ・トライアル）を実施する他、与謝野町への移住・定住者の増加を目的に地域や各種団体が主体となり取り組まれる事業に対し支援する、「地域力活用実践型移住定住対策事業補助金」を継続。</p> <p>1) 短期滞在型移住プログラム（よさのワーキングステイ・トライアル） 2) 地域力活用実践型移住定住対策事業補助金</p>	200 200	観光交流課 (国：1/2) (国：1/2)

### 移住・定住促進事業（②移住定住・観光交流） 190万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	<p>移住促進特別区域（与謝小学校区）内において、移住者（I J Uターン）が与謝野町内の登録空家を取得又は賃借した物件の改修について、移住者（I J Uターン）に対し一定の補助金を交付することにより、町内への移住・定住促進及び地域の活性化を図る。</p> <p>・移住促進対策補助金(上限：180万円) ※ ・報償費（空家流動化促進分） ※</p> <p>※移住促進特別区域内の物件に限る</p>	180 10	観光交流課 (府：1/2) (府：1/2)

# 平成31年度主要事業

## ②多様な交流を実現する

### 移住促進・空家改修支援事業（②移住定住・観光交流） 95万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	<p>移住者（I J Uターン）が与謝野町内の登録空家を取得し、町内業者が施工した物件の改修に限り、移住者（I J Uターン）に対し一定の補助金を交付することにより、町内への移住・定住者の増加、空家の解消を図る。また、改修工事発注先を町内業者に限定することで地域経済を循環させ、地域の活性化を図る。</p> <p>・移住促進対策補助金(上限：90万円) ・報償費（空家流動化促進分：特別区域外）</p>	90 5	観光交流課

### 美心与謝野魅力発信事業（②移住定住・観光交流） 400万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	<p>地域資源を生かした新たな体験商品の開発及びプロモーション事業を主体とした事業展開を図り、更なる滞在交流を推進することにより、本町が有する地域資源を活用した滞在交流型の観光地域づくりを加速させ、人を呼び込み、観光振興による人的交流の促進並びに観光消費額を押し上げ、地域経済の活性化を図る。</p> <p>・観光地域づくり組織支援事業補助金</p>	400	観光交流課 (国：1/2)

## 平成31年度主要事業 ②多様な交流を実現する

海の京都DMO支援事業( ②移住定住・観光交流 )		2,160万円	
区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	<p>■海の京都DMO与謝野地域本部事業</p> <p>町の観光推進事業の根幹を担う与謝野町観光協会の組織強化を図り、事務・事業執行の体制強化及びまちづくり観光を基軸とした「観光地域づくり」「体験プログラムづくり」を中心に、海の京都エリアにおける与謝野町独自の滞在型交流の仕組みを構築し、海の京都DMO本部及び各地域本部との連携をもとに、観光客の誘致を図り、観光振興による人的交流の促進並びに観光消費額を押し上げ、地域経済の活性化を図る。</p> <p>・与謝野町観光協会補助金</p>	1,686	観光交流課
継続	<p>■海の京都広域連携事業</p> <p>5市2町の観光協会を統合した観光商社機能を有した「一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社(通称:海の京都DMO)」が行う市場調査や体験プログラムの造成、国内外でのプロモーションなど、海の京都事業も年々進展している中、地域住民や観光事業者との連携構築を図る。</p> <p>・海の京都DMO広域観光推進事業負担金</p>	474	(国1/2)

## 平成31年度主要事業 ②多様な交流を実現する

旧加悦町役場整備事業( ②移住定住・観光交流 )		1億1,193万円	
区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	<p>旧加悦町役場庁舎は昭和4年に建築され、現在の耐震基準に合致しておらず、また、施設の利活用に制限があることに加え、来る2020年の「丹後ちりめん生誕300周年」及び「加悦奥川改修完了」に向け、平成30年度において、耐震調査及び実施設計を実施。</p> <p>平成31年度において、本施設の保存活用改修工事を実施し、丹後ちりめん産業の隆盛を伝える貴重な建物としての保存だけでなく、丹後ちりめん文化を「伝える拠点」、ちりめん街道の来訪者への「おもてなし拠点」、地域内外との「交流拠点」として活用を目指す。</p> <p>・旧加悦町役場庁舎保存活用改修工事費</p> <p>・旧加悦町役場庁舎保存活用改修工事監理委託料</p> <p>・備品購入費</p>	<p>9,996</p> <p>797</p> <p>400</p>	<p>観光交流課</p> <p>(国:1/2)</p> <p>※補助対象事業分</p>

## 平成31年度主要事業 ②多様な交流を実現する

クアハウス岩滝整備事業( ②移住定住・観光交流、③健康・福祉 )  
4億4,336万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	「天の橋立岩滝温泉活用等調査委員会」からの答申の内容等を精査し、町内唯一の天の橋立岩滝温泉を利用した施設として、施設の老朽化対策の他に、健康増進施設としての機能を充実し、利便性の向上、利用者の増加を図るため改修工事を実施。		観光交流課
	・クアハウス岩滝改修工事費	37,781	
	・クアハウス岩滝改修工事監理委託料	1,205	
	・備品購入費	5,350	

## 平成31年度主要事業 ③安心安全を実現する

喀痰吸引等研修事業( ③健康・福祉 ) 6万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	町内福祉事業所に勤務する介護職員が看護師に代わって痰の吸引等の医療的処置が行えるよう研修に参加した場合の研修費用の助成(1/2)を実施。 ・12万円×1/2×1人	6	福祉課

介護福祉士修学資金貸付金( ③健康・福祉 ) 120万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	深刻化する介護人材不足について、安定した人材の確保・定着のため、町内において介護福祉士の業務に従事しようとする者に対し、修学に要する資金を貸与することにより、本町における持続可能な福祉人材の確保を図る。		福祉課
	・年間60万円×2人(返還免除規定有り)	120	

# 平成31年度主要事業

## ③安心安全を実現する

### くらしとしごとの支援ネットワーク事業(③健康・福祉) 60万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
拡充	ひきこもり・不登校等が原因で長く職に就くことのできなかった方の居場所をつくり、自立した社会生活に向けた学習、訓練の場とするとともに、少しでも収入につながる作業(ものづくり、内職、就農体験)を通じて、自身の役割を自覚し、就労準備支援、ステップアップ就労につながるための支援を行う。 ・週1~2回(月5回程度) ・1日1万円×5回×12月=60万円	60	福祉課 (国:3/4)

### 生活困窮家庭学習支援事業(④結婚・出産・子育て) 86万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	生活困窮者自立支援法施行(平成27年度)により、生活保護受給に至る前の段階の自立支援策の強化を図ることとなり、中でも、子どもの貧困対策・貧困の連鎖を断つことに重点を置き、京都府との連携により学習支援・生活支援を実施。 ・週2時間程度、NPO法人「宮津・与謝子育て・教育ネットワーク」に委託し、訪問型事業として実施。	86	福祉課

# 平成31年度主要事業

## ③安心安全を実現する

### 寡婦(夫)控除のみなし適用(④結婚・出産・子育て)

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
新規	<p>所得税法及び地方税法に規定されている「寡婦(夫)控除」については、配偶者と離別又は死別した者が対象であり、婚姻歴のない未婚のひとり親については対象外とされていることから、所得額・住民税額を基に利用者負担額等を算定する福祉分野・公営住宅事業において、同じひとり親世帯間でも利用者負担額等に差異が生じている。このことから、婚姻歴のない未婚のひとり親についても寡婦(夫)控除が適用されるものとみなして利用者負担額等の算定を行うことで、ひとり親世帯間の公平性を確保するもの。</p> <p>以下の12事業において、町独自の「寡婦(夫)控除」を適用し、使用料、負担金等を決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・難聴児補聴器給付事業</li> <li>・産後ケア事業</li> <li>・風しん予防接種助成事業</li> <li>・子育て短期支援事業</li> <li>・障害者生活訓練等事業</li> <li>・障害者訪問入浴サービス事業</li> <li>・重度障害者日常生活用具給付事業</li> <li>・身体障害者自動車運転免許取得教習費助成事業</li> <li>・身体障害者自動車改造助成事業</li> <li>・重度心身障害者福祉タクシー事業</li> <li>・幼稚園就園奨励費補助金</li> <li>・町営住宅使用料</li> </ul>		子育て応援課 福祉課 建設課

## 平成31年度主要事業 ③安心安全を実現する

病児保育事業（④結婚・出産・子育て）		1,102万円	
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	<p>病気等により集団保育が困難で、保護者が就労等により家庭で保育ができない子どもの一時預かりを近隣の1市2町（宮津市、伊根町、与謝野町）で広域連携により実施。</p> <p>開設時期：平成31年10月予定            開設場所：京都府立医科大学付属北部医療センター隣接地            利用対象者：1市2町在住者等の生後6ヶ月～小学6年生までの病児            利用料金：2,500円/日（1,500円/半日）            開設日時：月曜日～金曜日（土日祝、年末年始除く）                              午前7時30分～午後6時            代表市町：与謝野町</p>	1,102	子育て応援課 (国：1/3) (府：1/3)等

## 平成31年度主要事業 ③安心安全を実現する

認定こども園整備事業（④結婚・出産・子育て）		4,188万円	
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	<p>与謝野町子ども・子育て支援事業計画に基づき、町内3箇所の幼保連携型認定こども園を整備し、誰もが就学前の教育・保育を受けることができる環境づくりを推進するもので、岩滝地域に続き、加悦地域に整備するもの。</p> <p>・加悦地域こども園(仮称)の新設に向けた実施設計業務委託            ・認定こども園整備スケジュール            2019年度：実施設計            2020年度：工事着工            2021年度：開園（予定）</p>	4,188	子育て応援課

## 平成31年度主要事業

### ③安心・安全を実現する

農地等保全対策事業( ⑥自然・生活環境、防犯・防災 )		2,000万円	
区分	事業概要	事業費	担当課
新規	<p>昨年7月の西日本豪雨では多くのため池が決壊し、甚大な被害が発生した。本町においても老朽化し使用しなくなった農業用ため池を廃池にし、地域住民の安全を確保する。平成31年度は測量調査(3ヶ所予定)を行う。</p> <p>・農業用施設整備事業委託料</p>	2,000	農林課 (国:10/10)

河川改修事業( ⑥自然・生活環境、防犯・防災 )		1億250万円	
区分	事業概要	事業費	担当課
継続	<p>継続的に進めている浸水対策事業として、鞭谷川(石川地区)、ソブ川(三河内地区)、明石川(明石地区)の改修工事等を実施。</p>	10,250	建設課

## 平成31年度主要事業


### ③安心・安全を実現する

防災・危機管理対応事業( ⑥自然・生活環境、防犯・防災 )		440万円	
区分	事業概要	事業費	担当課
新規	<p>既存ハザードマップから京都府が公表した1,000年に一度の雨量を想定し、支線となる府管理河川を含めた浸水想定ハザードマップに更新することで住民の安心・安全の向上を図る。</p>	440	防災安全課 (国:1/2)

災害復旧関連事業( ⑥自然・生活環境、防犯・防災 )		5,048万円	
区分	事業概要	事業費	担当課
継続	<p>平成30年度に被災した河川(中村川、桜内川)及び京都丹後鉄道の路線等について、国庫補助金等を活用し、早期復旧に取り組む。</p> <p>・公共土木施設災害復旧事業(河川災害) ・京都丹後鉄道補助金(鉄道災害対応分)【平成30年度3月補正予算】 ・京都丹後鉄道補助金(鉄道災害対応分)</p>	1,184 1,913 1,951	建設課 企画財政課 (国:2/3)

## 平成31年度主要事業

### ④与謝野力の向上を実現する

よさのみらい大学事業 ( ⑦協働・コミュニティ・行財政 )		500万円	
区分	事業概要	事業費	担当課
継続 新規	 <p>持続可能な“まちをつくる”ために、最も必要なのは「人」と考え、与謝野町総合戦略（未来への約束）において、「織りなす人～与謝野を愛し、多様性を認め合い、新しいモノやコトを創出する人財育成～」を掲げ、①教養、②地域力（郷土愛・地域学）、③創造力、④国際力 を身に付けるために、共に教えあい学び合う場となる「よさのみらい大学」を開校する。</p> <p>-----</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●リベラルアーツコース ※人々が交流し学ぶ場           <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座数：4回+α</li> </ul> </li> <li>●地域づくり学部 ※地域を牽引する人材           <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座数：4回（連続による2回講座も検討）</li> <li>・メディアを活用した地域づくりをテーマにした情報発信講座を開催し、「うちのまち」地域版発行につなげる。</li> </ul> </li> <li>●与謝野ブランド戦略 ビジネス学部 ※創業（商い）する人材           <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座数：4回（連続による2回講座も検討）を予定</li> </ul> </li> </ul> <p>-----</p> <p>平成31年度は、新たな試みとして与謝野みらい大学の趣旨に則し、賛同する団体等に対して、講座開催費用等を支援する補助金を試験的に新設する。</p> <p>・補助費：40万円（上限／1団体）※2団体を想定</p>	500	企画財政課 商工振興課 観光交流課 社会教育課  (国：1/2)

## 平成31年度主要事業

### ④与謝野力の向上を実現する

小学校再編事業 ( ⑤教育・文化・スポーツ )		5,222万円	
区分	事業概要	事業費	担当課
新規	<p>加悦小学校、与謝小学校、桑飼小学校を2020年4月から1校に再編するための施設整備を行う他、3校による交流事業を実施。</p> <p>・再編により他校区へ通学することとなった児童を対象とした通学支援のためのスクールバス（3台）を整備する。※事業費は多目的利用車両1台を含む4台分</p> <p>・再編後の校舎となる現 加悦小学校の普通教室等の床改修、給食配膳スペースの拡張、プレハブ書庫の新設等の施設整備を行うほか、必要な備品を購入する。</p> <p>①教室等修繕費 ②改修工事費、監理委託料 ③備品整備</p> <p>・再編後においても児童がスムーズに学校生活を送れるように再編前に交流事業を実施する。</p>	<p>3,500</p> <p>151</p> <p>1,449</p> <p>90</p> <p>32</p>	<p>学校教育課</p> <p>(国：1/2) ※補助上限額</p>



## 平成31年度主要事業

### ④与謝野力の向上を実現する

#### 小学校施設整備事業(⑤教育・文化・スポーツ) 4億6,640万円

区分	事業概要	事業費	担当課
継続 新規	町内6小学校の空調設備整備、2校のトイレの洋式化を実施。  ・近年の猛暑を受け、児童等に健康被害を及ぼさないよう6小学校(加悦小、岩滝小、石川小、三河内小、市場小、山田小)の普通教室、特別教室等に空調設備を整備する。【平成30年度3月補正予算】  空調設備整備工事費、監理委託料  ・住生活環境の変化に伴い便器の洋式化を進める事業として、洋式化率0%の石川小学校と加悦地域小学校再編の拠点校として活用する加悦小学校のトイレ施設について整備する。  トイレ洋式化工事費、監理委託料	42,578  4,062	学校教育課  (国:1/3) ※補助対象事業分  (国:1/3) ※補助対象事業分

## 平成31年度主要事業

### ④与謝野力の向上を実現する

#### 青少年育成事業(イングリッシュキャンプ) (⑤教育・文化・スポーツ) 40万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
継続	町内の小学生に英語でコミュニケーションを取ることの楽しさを知ってもらうことで、多様性を理解するための土壌を育む事業を実施。  ・小学5・6年生を対象に、1泊2日で、英会話を交えたグループ活動を実施。	40	社会教育課

#### 高校魅力化推進事業(⑤教育・文化・スポーツ) 491万円

区分	事業概要	事業費	担当課/(財源)
拡充	町内唯一の高校であり、町の最高学府である加悦谷高校が、魅力的で地域に選ばれる学校となるために、町と高校との連携・協働をより一層推進し、将来の与謝野町を担う人づくりに資する。  ・魅力化コーディネーターの常駐配置(地域学習・グローバル学習の推進・積極的な魅力発信・将来ビジョンの策定) ・小高・中高交流の実施 ・中高連携課外講座「よのなか科」の実施 ※自分たちの勉強が世間とどうつながるのかを学習	491	社会教育課

## 平成31年度主要事業

### ⑤持続可能な環境を実現する

#### 阿蘇海等環境づくり事業（⑥自然・生活環境、防犯・防災） 15万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	<p>美しく豊かな阿蘇海等の環境を保全するため、阿蘇海海岸清掃事業として、国際ボランティア学生協会（IVUSA）や地元区と協同で、「カキ殻回収」を実施。</p> <p>阿蘇海で回収したカキ殻は、野田川上流域の農地等へ肥料として還元し、町内循環の取組を実施。</p> <p>また、野田川流域清掃事業として、野田川にサケが還ってくる時期に合わせて、川の中や河川敷に漂着したプラスチックごみ等を回収するため、地元組織を中心に「野田川清掃」を実施。</p>	15	住民環境課

#### よさの百年の暮らし委員会事業（⑥自然・生活環境、防犯・防災） 40万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	<p>地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく地域協議会として設立した「よさの百年の暮らし委員会（愛称：みらいふ）」が主体となり、地球温暖化防止や環境保全の啓発事業を実施。</p> <p>また、阿蘇海とその全流域の水質浄化やポイ捨てしない環境づくりを行い、阿蘇海流域を美しくするため、気軽にボランティア清掃活動を実施してもらう取組として、「ちよこつとボランティア（愛称：ちよこボラ）」を推進。</p>	40	住民環境課

## 平成31年度主要事業

### ⑤持続可能な環境を実現する

#### 行財政改革推進事業（⑦協働・コミュニティ・行財政） 95万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続 新規	<p>厳しい政策資源（ヒト・モノ・カネ）に対応するため、総合計画に基づく行財政経営マネジメントシステムを再構築し、行政活動・サービス全体を管理し、それを効果的・効率的に推進する第3次行政大綱（実施計画）を策定し、事務事業評価等の導入と職員の人材育成を一体的に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行政経営マネジメントアドバイザー謝礼</li> <li>事務事業評価の運用</li> <li>総合計画審議会及び行政改革推進委員会の運営</li> </ul>	28 0 67	企画財政課 総務課

#### 協働のまちづくり推進事業（⑦協働・コミュニティ・行財政） 47万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続 新規	<p>地域づくりや協働のまちづくりのあり方について、自治会組織等を中心に学びから研修等を重ねていく。具体的には、人口減少・少子高齢化社会において、様々な主体が参画し地域の課題解決や魅力向上を実践する住民による地域づくり（共助）や、行政による公共サービス（公助）の役割分担、連携協力のあるべき姿について、学びと検討を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>協働のまちづくりのあり方検討会議委員謝礼</li> <li>地域づくりセミナー（仮称）の開催</li> <li>地域づくり活動発表会・交流会</li> </ul>	39 8 0	企画財政課 総務課

# 平成31年度 その他

## ■ 国民健康保険税の改定（案）

京都府から示された標準保険料率に準じて改正した場合、増額幅が大きなものとなることから、基金取崩等により増額幅を圧縮

税率改定内容	改定率	一人平均の上がり幅
• 改定（案）	7.26%	7,133円

保険税額	現行税率	改正案	対比
• 1人あたり（平均）	98,297円	105,430円	7,133円
• 1世帯あたり（平均）	152,459円	162,805円	10,346円

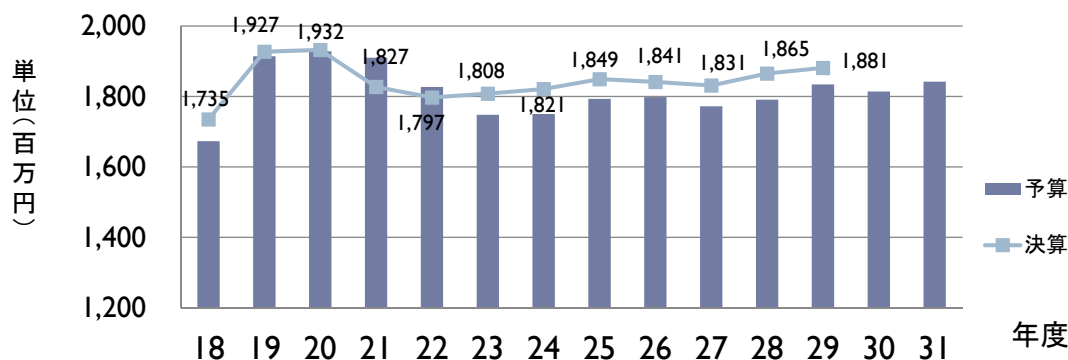
※参考 平成29年度から平成30年度の国保税改定  
一人あたり△7,600円（△7.2%）

## 資料編

### <町税の状況>

➡ **町税総額 18億4,162万円** 対前年度:2,741万円増(+1.5%)

税目	31年度予算	30年度予算	増減率 (%)
町民税	8億3,200万円	8億2,907万円	0.4
固定資産税	7億9,360万円	7億9,247万円	0.1
軽自動車税	8,002万円	7,267万円	10.1
町たばこ税	1億3,600万円	1億2,000万円	13.3
都市計画税	0	0	-
合計	18億4,162万円	18億1,421万円	1.5



## 資料編

### <町税の状況（前年度比較）>

#### ■町民税

町民税内訳		31年度予算	30年度予算	増減率(%)
個人	所得割	7億500万円	7億500万円	0.0
	均等割	3,500万円	3,490万円	0.3
	滞納繰越分	757万円	810万円	▲6.5
法人	法人税割	3,700万円	3,400万円	8.8
	法人均等割	4,700万円	4,650万円	1.1
	滞納繰越分	43万円	57万円	▲24.6
合計		8億3,200万円	8億2,907万円	0.4

#### ■固定資産税

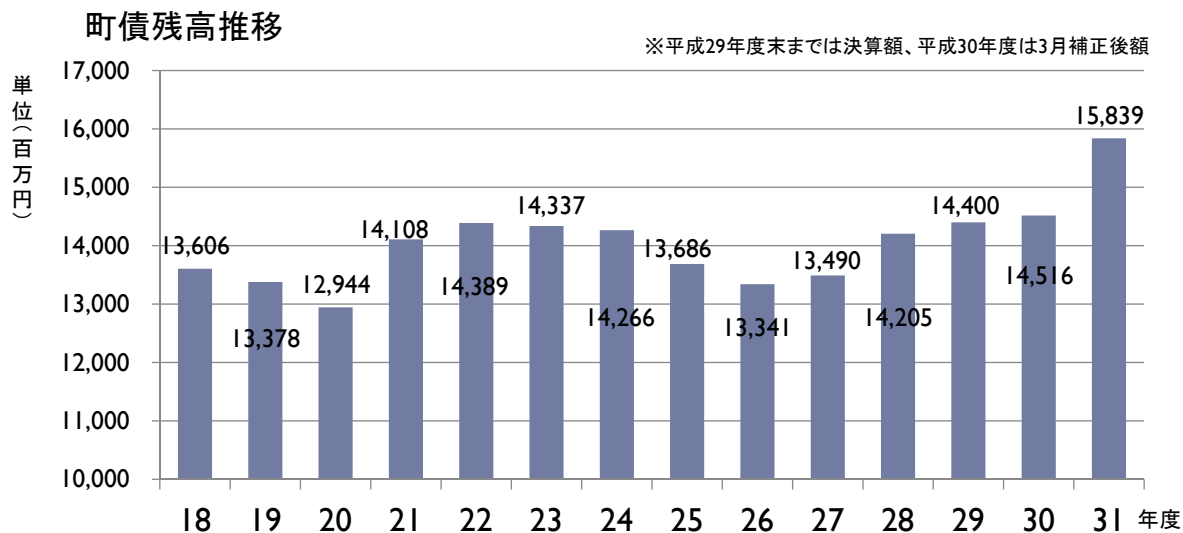
固定資産税内訳		31年度予算	30年度予算	増減率(%)
土地		2億7,300万円	2億7,677万円	▲1.4
家屋		3億8,780千円	3億8,335千円	1.2
償却資産		1億1,160万円	1億1,041万円	1.1
滞納繰越分		757万円	831万円	▲8.9
固有資産等所在市町村交付金		1,363万円	1,363万円	0.0
合計		7億9,360万円	7億9,247万円	0.1

## 資料編

### <町債の状況（一般会計）>

▶ 平成31年度末町債現在高見込み 158億3,863万円

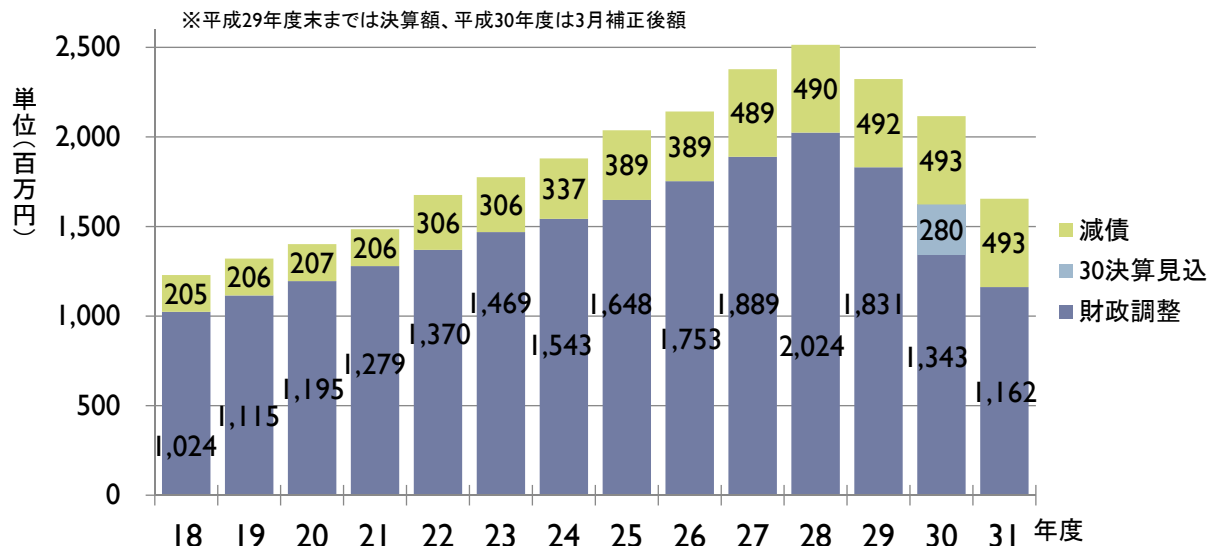
対前年度:13億2,220万円増(+9.1%)



# 資料編

## <基金の状況（財政調整基金・減債基金）>

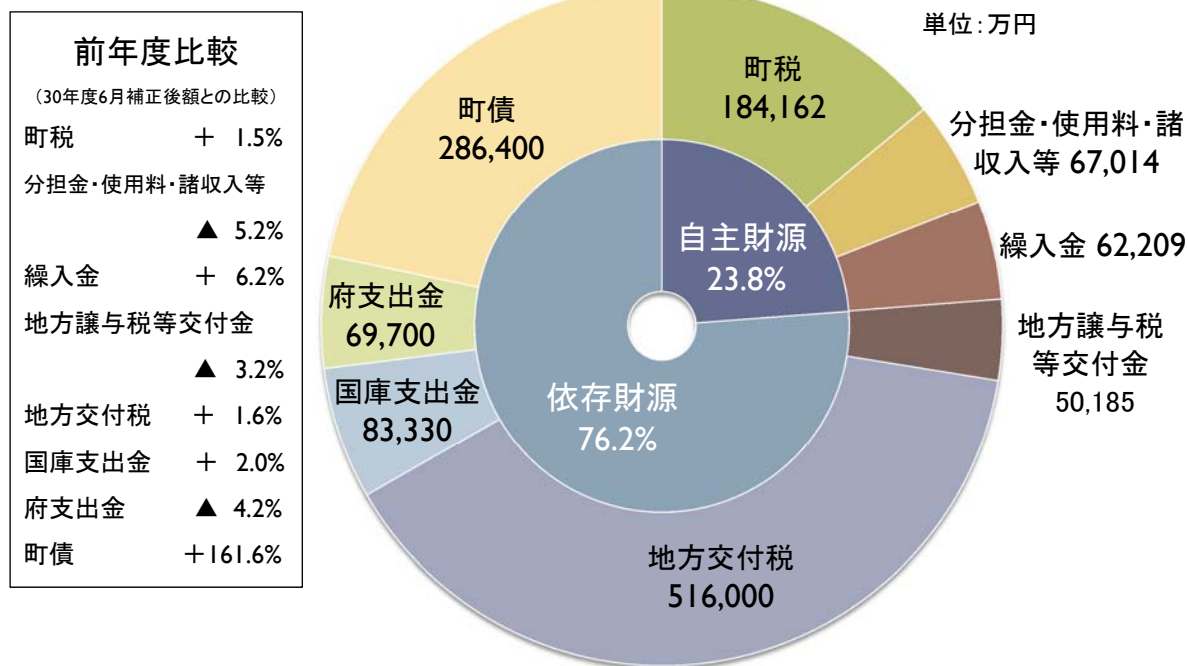
▶ 平成31年度末基金現在高見込み（財政見通しによる）  
 財政調整基金：11億6,170万円（前年度比較：4億6,170万円減（▲28.4%））  
 減債基金：4億9,345万円（前年度比較：35万円の増（0.1%））



# 資料編

## <平成31年度一般会計歳入 性質別内訳>

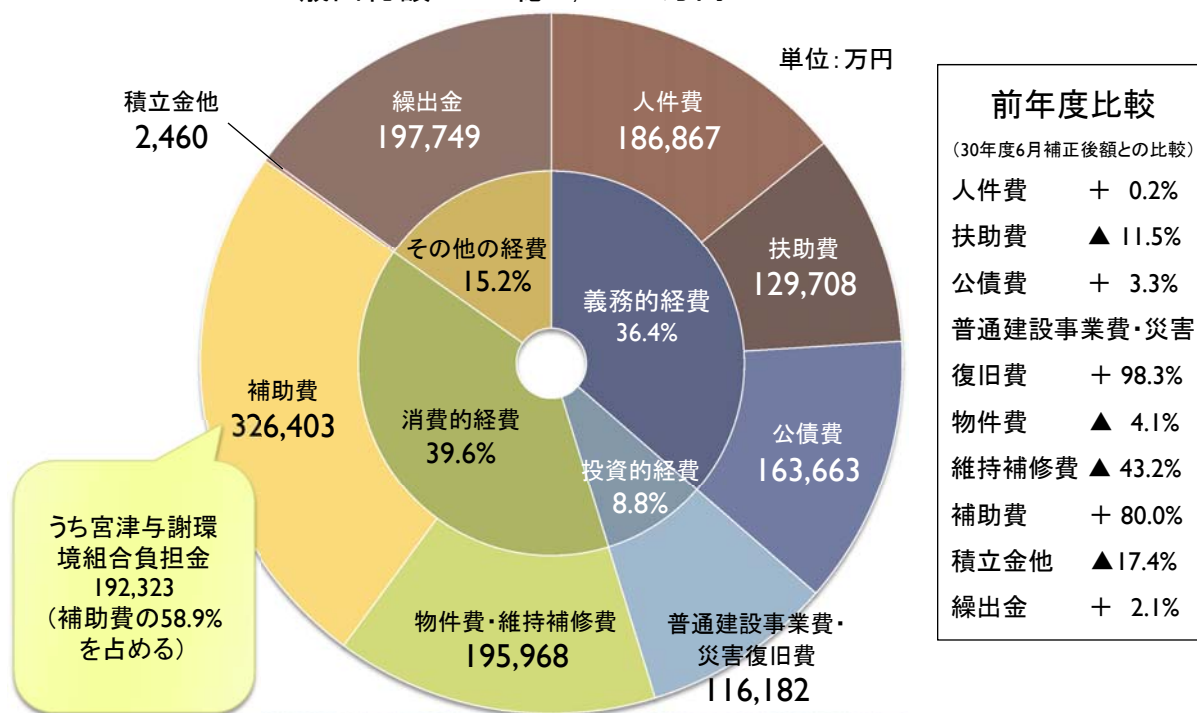
歳入総額: 131億9,000万円



## 資料編

### <平成31年度一般会計歳出 性質別内訳>

歳出総額: 131億9,000万円



## 資料編

### <基金取り崩しによる財源調整>

➡ 当初予算において「財政調整基金」4億6,300万円を取崩し財源調整。 対前年度: △9.0% (460万円減)

財政調整基金は、当初予算編成時には不確定な財源もあるため財源補てんとしていた。決算時には最小限の取り崩しとなるよう歳出抑制に取り組む。  
平成29年度には、与謝野町発足以来初めて財政調整基金を2億円取り崩した。

当初予算時の財政調整基金取り崩し額推移

単位(百万円)

基金名	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度●	23年度	24年度	25年度	26年度●	27年度	28年度	29年度	30年度●	31年度
財政調整基金	0	200	100	80	0	45	200	420	463	465	479	528	509	463
決算取崩額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200	-	-

●の年度は6月補正後額

# 資料編

## <普通建設事業の状況（一般会計）>

### ▶平成31年度普通建設事業見込み 11億4,999万円

・30年度6月補正後予算比較 : 5億6,807万円増 (+97.6%)

【平成31年度実施予定の主な普通建設事業】

単位：万円

事業名	普通建設事業費	主な内容	担当課
クアハウス岩滝管理運営事業	44,336	クアハウス岩滝改修工事費、監理委託料、機械器具費	観光交流課
旧加悦町役場管理運営事業	10,793	旧加悦町役場保存活用改修工事費、監理委託料	観光交流課
道路新設改良事業	14,420	町道改良工事費、通学路等整備工事費、測量設計委託料、設計委託料、土地購入費	建設課
河川改修事業	10,250	設計委託料、水路等整備工事	建設課
道路維持管理事業	6,900	道路維持工事費、橋りょう補修工事費、調査委託料、設計委託料	建設課
小学校管理運営事業（再編事業）	4,949	監理委託料、再編拠点校改修工事費、自動車（スクールバス）購入費	学校教育課
小学校施設整備事業（トイレ洋式化）	4,062	監理委託料、小学校施設整備工事費（加悦小、石川小トイレ改修）	学校教育課
認定こども園施設整備事業	4,188	加悦こども園（仮称）実施設計委託料	子育て応援課

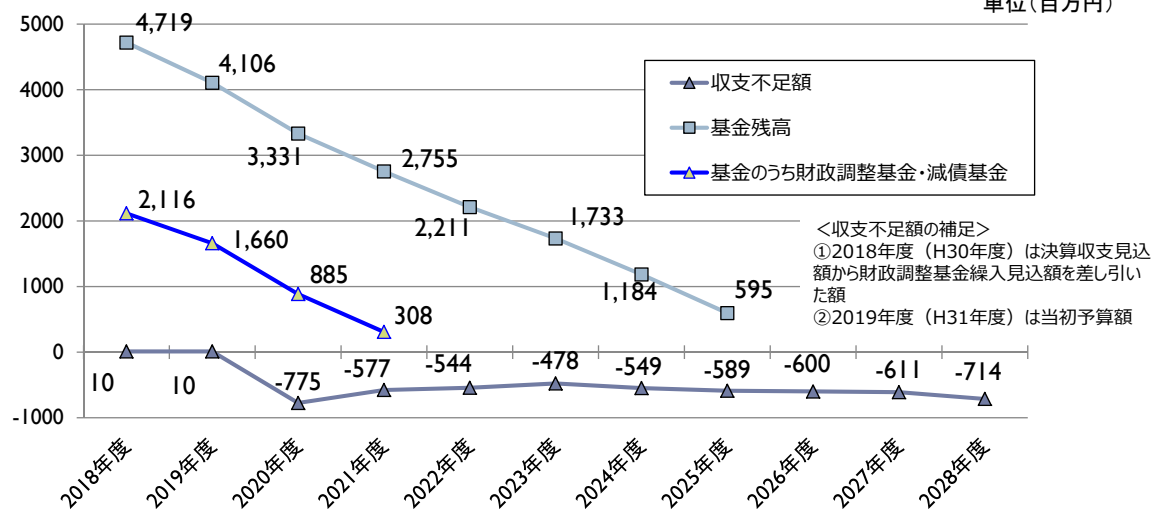
※普通建設事業費は、道路・学校・公園などの公共施設の建設費や用地取得費等の経費。

# 資料編

## <与謝野町の財政状況>

### ■一般会計の収支不足額と基金残高（財政調整基金・減債基金・特定目的基金）の推移

単位（百万円）



上記のグラフは、一般会計の2018年度（H30年度）決算見込み、2019年度（H31年度）当初予算の数値を基に、今後の見通しから算出した一般会計の収支不足額と基金残高の推移を示したグラフです。2020年度以降は、収支不足額を基金で補てんするものとして作成しています。



現状の行政サービスのまま推移すると、2022年度には財政調整基金及び減債基金が、2026年度には全ての基金が枯渇してしまいます。そのため公共施設等総合管理計画による施設の統合・集約化や公共料金の適正化、事務事業の見直し等行財政改革に取り組みます。